



2023年5月18日

各 位

上場会社名	株式会社アーレスティ
代表者	代表取締役社長 高橋 新一
(コード番号)	5852 東証プライム)
問合せ先責任者	執行役員経営企画部長 清水 敦史
(TEL)	03-6369-8664)

特別損失の発生（連結・個別）及び通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結及び個別決算において、下記の特別損失を計上いたしました。また、2023年4月27日付で公表いたしました2023年3月期通期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について（連結・個別）

(1) 固定資産の減損損失（連結）

主に当社の東海工場及び連結子会社であるアーレスティウイilmingtonCORP. が保有する事業用資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」等に基づき直近の業績動向を踏まえた将来の回収可能性を慎重に検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失2,378百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上により、来期以降は減価償却費負担が軽減される見込みです。

(2) 退職給付費用（連結・個別）

当社が2022年4月1日付で吸収合併した旧株式会社アーレスティプリテックの退職給付債務は従来簡便法により算定しておりましたが、合併に伴い退職金規程が統一されることから、原則法へ変更することとなりました。当該変更に伴う退職給付債務の増加額448百万円を退職給付費用として特別損失へ計上いたしました。

(3) 特別退職金（連結）

主に当社の連結子会社である広州阿雷斯提汽车配件有限公司において、今後の需要動向の変動に鑑み、生産体制の合理化を目的に早期退職者の募集を行った結果、経済補償金を含む特別退職金368百万円を特別損失として計上いたしました。

(4) 関係会社株式評価損（個別）

当社が保有する連結子会社 アーレスティウイilmingtonCORP. 及びアーレスティインディアプライベートリミテッドの株式について、同社の経営成績及び財政状態の低下により株式の実質価値が著しく低下したため「金融商品に関する会計基準」に基づき関係会社株式評価損7,782百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損は連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 2023年3月期通期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 通期連結業績予想と実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年3月期)	百万円 140,900	百万円 0	百万円 120	百万円 △100	円 銭 △3.86
実績値(B)	140,938	23	94	△84	△3.26
増減額(B-A)	38	23	△25	15	
増減率(%)	0.0%	－	△21.3	－	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	116,313	△2,422	△2,032	△5,189	△201.23

(2) 差異の理由

上記1.の特別損失につきましては、2023年4月27日付で公表いたしました2023年3月期通期の連結業績予想に織込み済みであるため、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに概ね前回予想通りに推移いたしました。

なお、連結業績の詳細につきましては、本日（2023年5月18日）公表いたしました「2023年3月期 決算短信」をご参照ください。

以上